

相手方が申請すれば、閲覧謄写(見せたりコピーさせたりすること)の可能性があります。

(嫡出否認・申立人用)

令和 年 月 日

事 情 説 明 書

氏 名 ㊟

申立人と相手方(子)との間の親子関係の存否に関する事情は、次のとおり間違いありません。

- 1 申立人と相手方の母が婚姻した時期 平成・令和 年 月 日頃
 同棲・同居を始めた時期 平成・令和 年 月 日頃
 同棲・同居の場所(複数ある場合は最後の場所)

- 2 申立人と相手方の母との関係が悪化した時期 平成・令和 年 月 日頃
 申立人と相手方の母が別居した時期 平成・令和 年 月 日頃
 別居に際し、自宅を出たのはどちらですか。 申立人・相手方の母・双方
 別居後の住所
 申立人 :
 相手方の母 :
 相手方の母と最後に性交渉をもった時期 平成・令和 年 月 日頃

- 3 申立人と相手方の母は、別居後に連絡・交渉をもったことがありますか。
 ある ない
 ある場合、いつごろ、どのような連絡・交渉をしましたか。内容を具体的に書いてください。

.....

